

新 潟 焼 山

○ 火山活動評価：静穏な状況

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。



○ 概況

・噴気など表面現象の状況（図1）

新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは、山頂部東側斜面の弱い噴気が時々確認されましたが、特段の異常はありませんでした。

- ・地震や微動の発生状況（図2、図3）

新潟焼山付近を震源とする地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。



図 1※ 新潟焼山 山頂部の状況（2月27日、焼山温泉監視カメラによる）
赤円内は従来から見られている弱い噴気

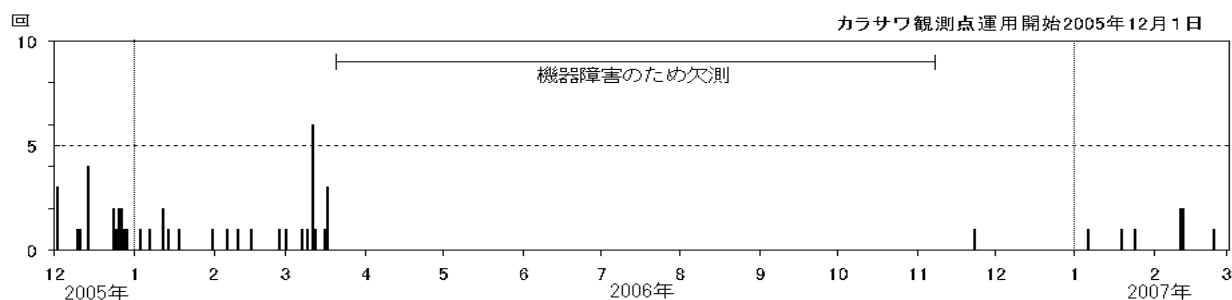


図2 新潟焼山 日別地震回数(2005年12月1日~2007年2月28日)

※ この資料は気象庁のほか、京都大学、名古屋大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び新潟県のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

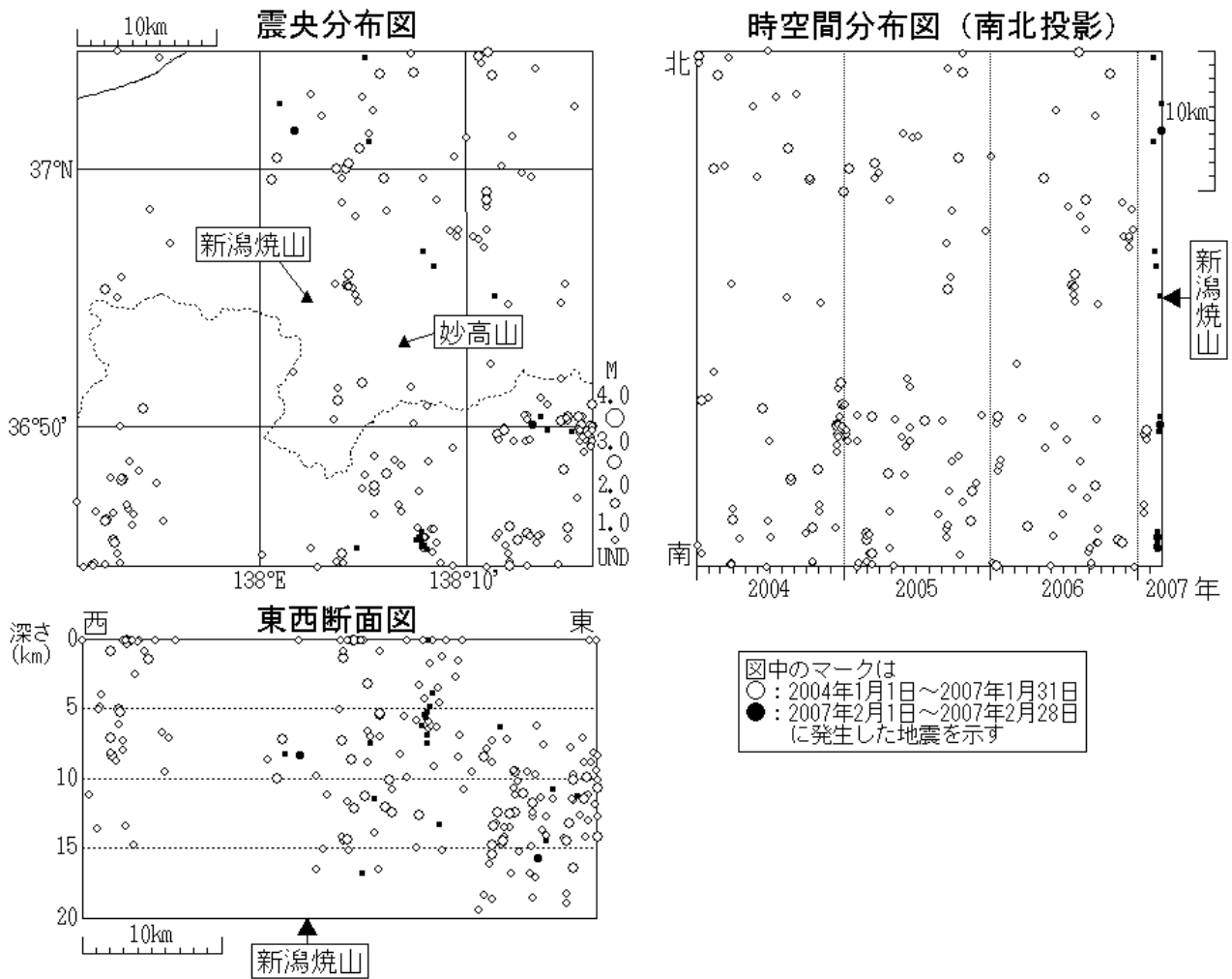


図 3※ 新潟焼山 山体及びその周辺の地震活動（2004 年 1 月 1 日～2007 年 2 月 28 日）
M（マグニチュード）は地震の規模を表します。資料中の M は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

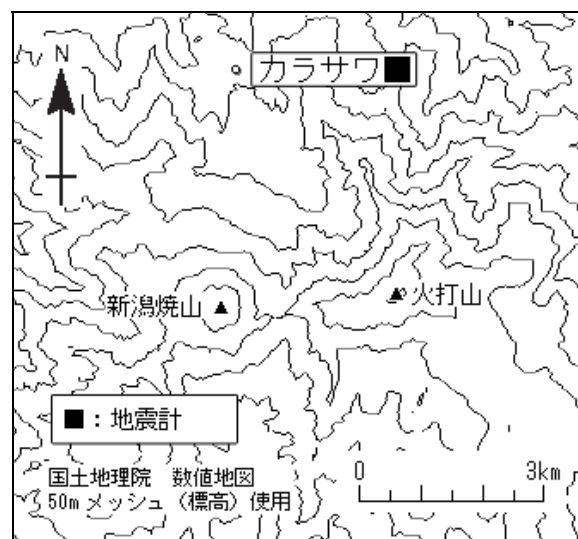


図 4 新潟焼山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）